



皆さんこんにちは！ カヌーシーズン到来ですね。私達は「毎週日曜にプール練習できる」という恵まれた環境にあります。練習の成果を試すべく、ぜひ外へも繰り出しましょう！今年度の基本方針「週末は川へ」、そしてサブタイトル「一緒に川へ行こう！8時にプール集合」を実践しましょう。呼び掛けあって、「自然と共に」多くの時を皆で過ごせることを楽しみにしています。

1. クラブ便りその1：今までの活動報告
 2. クラブ便りその2：今後の活動予定
 3. ストリーム便り：御岳流水講習・那珂川の投稿文
 4. エディ便り：新入会員の方のご紹介
 5. エディ便り：Tシャツデザインについて
- さあ、これを読んだら、早速漕ぎに行く準備をしましょう！

クラブ便りその1：今までの活動報告

1.2009年度クラブ定期総会&プール開き：4/12(日)

10時から西永山複合施設の調理室で多摩市カヌークラブ定期総会がおこなわれました。総会には司会 中尾さん、議長 松葉さん、書記 村井さんに担当していただきました。正会員37名のうち、正会員出席18名、委任状提出11名の計29名により総会は成立いたしました。1号議案から6号議案まで承認いただきました。

また、「プールの水換えを今年度中にケリをつけるよう市との交渉を進めてほしい」「有志プロジェクト化し、市との交渉はできないか」など積極的な意見・要望も出ました。

総会終了後は例年どおりの「プール開き」を開催。全員で一斉に調理を開始し、30分後には大体の準備が終り、「全員で乾杯」犬塚さんの手作りジャムとホットケーキや、板東さんの野菜料理などなどお腹を満たしつつ、カヌーの話題を中心に盛り上がり、15時すぎに全員おなかもちいばいになりお開きとなり、有志は二次会へと行った模様でした。

今年もカヌーの本格的なシーズンに入りました。今年は気軽に声を掛け合い、積極的に川へ出かけ、カヌーライフを満喫しましょう。(水野)



2.アクアブルーカヌー体験教室①：3/28(土)

館長より「アトラクション」として実施したいとの申し入れがあり、8名×10分×6回 参加者48名への対応を、宇田・石井・小篠・戸川・永江・村井・大塔の各氏7名で行いました。

今回は2回目という事もあり搬入後の清掃もスムーズに終了、昼食をとり、安全第一を確認していざ本番！受付はあっと言う間に定員になり、50mプールでの10分間のカヌー体験開始！子供たちはすぐに上手に漕ぎ出し、少し緊張しながらだんだん笑顔も見られるようになってスーイスイ。コースロープに近づかないようにするのが大変！無事に全員済んでホッと一息、皆さんお疲れさま。(大塔)

3.アクアブルーカヌー体験教室②：4/19(日)

13:30からの受付終了後、今回はまずは13:50～14:00迄「流波プール」にて浦辺・金子・村井・和田さんによる「ロールのデモンストレーション」を初めて行いました。流水に逆って漕

ぎ、時々ロールをしながら何周かして頂きました。その間プールサイドでは大塔がメガホンで簡単なロールの説明と「こどもまつり」の宣伝をして聞いて頂きました。

14:00からは50mプールに移動し本番の「カヌー体験」開始。参加者は今回も48名。

前回の反省からヘルメットの数を倍にして、各回5分前に参加者集合後ヘルメット着用、交代の時間短縮も出来て良かったです。回を重ねてきて大人の参加が増えてきています。毎回の事です。子供の上達の早さには驚かされますが、対照的に大人の緊張でこわばった顔とバランスが取れずに右に左に自分の行きたい方に行けないで必死にパドルを動かしている姿には、申し訳ないけど思わずニヤッとしてしまったのは私だけではなかったはず？ ポロ艇では大柄の男性の方が沈！残念！

参加者は笑顔で終了！クラブ員は、石井・泉・浦辺・金子・谷口・戸川・永江・村井・和田・大塔以上10名で実施。皆さんお疲れ様でした。(大塔)

4.プール練習スタート！

4月は19日・26日の日曜は行事の為、代わりに18日の土曜にプールを開けました。25日はこどもまつりの準備を兼ね開ける予定でしたが雨で中止に。5月は10日のみ開けました。(24日は那珂川、31日は雨の為) (水野)

5.流水講習(御岳ツーリング)：4/26(日)



久しぶりにあの長い坂を下り、沢井での定点講習。風が強かったですが新緑のまぶしい御岳を楽しんできました。参加は大池、小篠、谷口&友花&仁花親子、長井、永江、水野、犬塚の9名。詳しくはストリーム便りをご覧ください。(犬塚)

6.那珂川ツーリング：5/23(土)～24(日)

今シーズンのツーリング初めは栃木県的那珂川でした。参加者は犬塚、遠藤哲、洋子、北村、芝田、田中、徳村、柳田の8名。昨年同様カナディアン、ファルト、ポリ艇も使ったのんびりツーリング&キャンプとなりました。詳しくはストリーム便りで！(遠藤哲)





今年もこどもまつりに参加し、多摩中央公園の大池で「カヌー体験」を行いました。3日499人、4日566人、5日202人 合計1267人と大勢の方々にカヌーを楽しんでいただきました。クラブ員の参加は3日は20人、4日は13人、5日は25人でした。

3・4日は天候に恵まれたものの、5日は午後から雨が降り出し、14時ごろ本部に中止の連絡に行くと、「雨の中でも、イベントを実施してくれたのはカヌークラブさんとよさこい演舞だけです」と言われました。今回は実行委員会との打合せは和田さん、シングルパドルの製作は芝田仁さん、スタッフTシャツのデザインは長井さん、打上げの手配は大塔さんに担当していただきました。他にも荷物の輸送に車を出していただいた方など多くの御協力ありがとうございました。最終日は多摩センター駅前の「極楽湯」でのんびりお風呂に入り、ほんわか打上げて怒涛のこどもまつりも無事終了しました。秋には「ハロウィン in 多摩センター」にも参加予定ですので、皆様のご協力をお願いします。

なお、今回のこどもまつりの感想等を長井さんと和田さんにも書いていただきました。ありがとうございました。下記もあわせてご報告と致します。どうぞご覧下さい。(水野)



和田さんからの投稿文

今年の3連休は最初の2日間は天気で最終日は天候が崩れるとの予想であった。予報通りの天気となった。

5月2日 体育館でカナディアンと子供用ライジャケ他の積み込みを、中尾さん、水野さんと3人で行う。カナディアンは大変重く、2人ではカートップできず、3人でやっと出来た。体力の衰えを感じる。

5月3日 晴れ、永山プールに集合、カナディアン3艇、キウイ艇を2艇と備品を積み込み、車6台(犬塚、小篠、芝田、中尾、水野、和田)で中央公園に向かった。到着後荷卸し車を会場から引き上げ後、フォールディングカヤック3艇の組み立て、フォールディングカナディアン(アーリー)1艇の組み立てを行う。受付10:30開始と共に乗艇希望者の列が出来、早々に開始となった。漕ぎ手が少ないため、休む間がなかった。こどもまつりに来て毎年カヌーに乗るのが行事だという親子連れに遭遇したが、クラブ員もお客さんも年々の行事に定着してきているのを実感した。

5月4日も晴れで気持ちよくカヌーが漕げた。5月5日は朝から曇りで、小雨がパラつく天気となった。熱心なお客さんのおかげで、何とか午前中カヌー教室の開催が出来た。午後は雨でお客さんが来ないため早々に切り上げた。



今年はアーリー2艇を久しぶりに使用した。子ども連れファミリーのカナディアンの乗艇希望が多く、回転率向上から久々の出番となった。接岸時の養生のため、接岸面にビニールシートを張ったり、アーリーの船腹にガムテープ貼りが必要となった。船腹が水面より出る部分が多いため、風に弱く漕艇に苦労するが、クラブ員の漕艇技量向上で乗り切る。使用年数が経ち所々水漏れが発生しているが、子どもにカヌーの漕ぎ方を教えるには、子どもとの距離が近いので親しく会話出来る味のある艇である。来年のこどもまつりはカナディアン漕艇のできるクラブ員の増員が必要と感じられました。

今年芝田さんが貝取こぶし館の工房で、木製分割形ダブルブレードパドルからシングルブレードパドルに改造されたパドルを準備。芝田さん製作のクマさんパドルに比べて水かき部分が大きく、本格仕様のパドルであった。芝田さんいつもご苦労様です。次回は芝田さん指導でくまさんパドルの製作を皆でやろうとの話ができました。

参加者の皆様、水野リーダーご苦労様でした。(和田)



長井さんからの投稿文

今年も夏を思わせるような日差しの中、大勢の方々にカヌー体験をしていただけました。相変わらず、最長で1時間半におよぶ乗艇待ち列を記録しましたが、運営体制などに改善が見られ、ゲスト、スタッフ双方とも、ストレスが緩和されたように思います。

- ・カナディアン、ファルトカナディアンの5艇運行により、少数の漕ぎ手で大量輸送を実現。
- ・整理券の配色により、終業後の整理作業が短縮。
- ・ミニ横断幕の掲出で、多摩市カヌークラブの訴求が向上。

その他、細かい事項は多々ありますが、事故や事件など特筆することなく、無事完了できたことを嬉しく思います。1,000人以上のパッセンジャーを滞りなく遊船させられる多摩市カヌークラブの実力について、改めてスタッフの一員であることが誇らしく思えました。今後もトラブル「ゼロ」を念頭に、クラブ員のスキルアップやちょっとしたアイデアの提案で、さらに効率のよい運営を行い、ハロウィンへと継続していただきたいものです。(長井)



←お疲れ様会の様子から。アサイソフットが大人気！

1.プール清掃:6/14(日)・21(日)

市民カヌー教室、障がい者カヌー体験教室の前にプールを少しでもきれいにしたいと思います。両日の午前中(10時~12時)に例年同様プールの底に溜まった泥を虫取り網で地道にすくい上げ、プールの底が青く見えるぐらいまで清掃したいと思います。水の中に入りますので重装備をお願いします。また、ライジャケ、スプレースカート、タオル乾し等、艇庫の整理もしたいと思います。多くの皆様のご参加をお願いします。(担当 総務部 水野、芝田)

2.障がい者カヌー体験・市民カヌー教室①:6/28(日)

西永山複合施設のプールにて障がい者カヌー体験&市民講習会を行います。今回は初めての同日開催ですが、障がい者に関しては今まで通り、時間に関係なく好きな時に好きなだけ体験してもらおうということで、全日(10:00~15:30)での対応をいたします。市民講習は午後(13:00~15:30)のみで、申し込みの方にはその旨案内をいたします。午前中からサポートできる方は9:30までに、午後の市民講習のみサポートの方は12:30までにプールにお集まりください。(犬塚)



3.流水講習(長瀬ツーリング):7/12(日)



初心者にもリスクの少ないコース(親鼻~くつナシ)を予定しています。夏真っ盛りの長瀬の流れや景観を楽しみましょう。帰りには、暑いときに天然かき氷なんて魅力的!参加お待ちしております。(犬塚)

4.市民カヌー教室②:7/25(土)

西永山プールにて10:00~15:00に行きます。新クラブ員が増えるチャンス!皆さんのサポートで楽しいものにしましょう。昨年は参加者、クラブ員入り乱れてのポロで盛り上がりましたよ!サポートは9:30迄にプールをお願いします。(犬塚)

5.中禅寺湖ツーリング:8/1(土)~2(日)

初めての中禅寺湖、1日目はツーリング&華厳の滝、2日目は日光観光を予定しています。釣り好きの方にレクチャーしてもらってのんびり湖面に糸を垂らしても良いですね!名所&楽しみ方も募集します!(遠藤哲)



6.ボーイスカウト・ガールスカウト体験教室:8/29(土)

今年も西永山複合施設のプールにて行きます。昨年は42人と、と過去最高の参加人数を記録し、プールは芋洗い状態の大賑わい!楽しいものになりました。今年もたくさんの参加を期待しましょう。まだ先方の希望等出ていませんので、詳細はメンバーメールにて連絡いたします。講習時間は午前9:30~12:00、午後13:00~15:30を予定しています。サポートできる方は、9:00までにプールにお集まりください。(犬塚)



7.気田川ツーリング:9/5(土)~6(日)



定番の気田川、今年は9月に行きましょう!清流・景観の良さは何度行っても感激モノですよ。キャンプも楽しみ!帰りには新鮮野菜を買きましょう。静岡カヌークラブと合同予定です。対象:初級者~(遠藤洋)

8.東愛宕小学校 カヌー教室:9/13(日)

総会用に配布された年間予定表では「9月6日」になっていましたが、校長先生より「授業の関係で変更をお願いします」との事で、13日に変更になりました。手伝いよろしく!(犬塚)



9.プール練習について(開放日・当番など)

原則日曜日の13:00~16:00。但し行事と重なる日は基本的に休みます。(時には土曜もオープン)また当番のお願いもしたいと思います。詳しくはメンバーメールで。(総務 芝田仁)

ストリーム便り:流水講習(御岳ツーリング) 4/26(日)@谷口さんの投稿文です

「流水講習に参加して」

前日は土砂降り。明日の天気を心配している娘たちを他所に、母はピクニックの用意です。私は晴れ女!当日はカヌー日和になることを確信していた私は、友花の御岳デビューを第一に考えて、そのために川原で仁花に待っててもらうための必須アイテムだと考えたからです。その用意周到ぶりは、まるで芸能ママ、でも正解でした。

御岳は入会したての頃、眼鏡を流す、歯を失う!等と脅かされながら下った思い出の場所、私も漕いでいる途中にパドルを流し、怒られたこともあります。それでも、自然に包まれながら楽しくツーリングできること、友花にも早く体験して欲しかったのです。



当日、風がやや気になるものの快晴。親子で交代しながら流水体験することができました。今回は沢井定点での講習だったので、新緑を楽しむ余裕もあり、なんと言ってもプールとは比べようもないくらいにきれいな水。友花は那珂川で少し漕いだとき以来ですが、前回とは様子の違う、力強い流れの中に艇を浮かべることができただけで、満足した様子でした。習いたてのフェリーグライドに挑戦。沈することなく対岸についたときは本当に嬉しそうでした。そんな中、永江さんがガンガン漕ぎあがっていく姿に、釘付けになっていました。

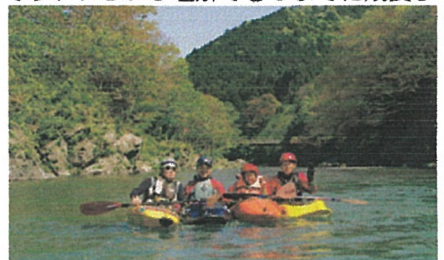


川原で待っているはずの仁花は、なぜか岩から転げ落ち、頭から岩の間に挟まっているではありませんか!でもヘルメットもライジャケも着けていたので怪我には至りませんでした。たとえ河原でも装備は大切ですね。皆さんからの暖かい言葉と豊富なお菓

子に支えられて気持ちも復活。仁花もいざ流水へ。とは言っても、犬塚さんや水野さんに引っ張ってもらっただけで、こうして流水講習は無事終了しました。

帰ってから、沈にも怯まなかった小篠さん、大池さん、長井さんの勇姿を思い出したんでしょうか、友花がボツリと言いました。「ママは沈したくないなんて言ってるから、上手にならないんじゃないの?」そう、いろいろ理解できるまでに成長しておりました。

カヌーシーズンは始まったばかり。今回のように定点での講習なら、自分のペースで練習、疲れたら休憩だってできちゃいます。ぜひ、川に繰り出しましょう。



天気予報は雨まじり、ツアーリーダーを引き受けてくれた村井さんは仕事で行けなくなり、と少し不安要素がありましたが、行ってみればやはり楽しい那珂川ツーリングでした。

昨年とは違い釣り師の姿もほとんど無く、水量も程よく(ちょっと引かかる所もありましたが)心配された雨もツーリング中は全く降らず、暑くなりすぎずにのんびりツーリングには好条件が揃いました。今回はカナディアン1艇、インフレーターボート1艇、ポリ艇5艇でのツーリング。昨年同様、鳥山町青少年野外活動広場をスタート地点&キャンプ地点とし約12キロ下流の大瀬観光やなまで下りました。私がツーリングリーダーをするようになってから初めて枕脱なし=レスキューなし!のリーダーにとっては何とも楽な、そして頼もしいパドラー達、ここで今回のメンバー紹介エーイー!

初めてのカナディアンツーリングにもかかわらず瀬を艇の上に立ち上がって下る男、犬塚真人! そのカナディアンで瀬遊びしようとする怖い! 怖い! を連発! 艇の上でひっくり返っ



たり皆の笑いを独り占め遠藤洋子! 久しぶりで緊張してますと言いつつもさすがのパドリング、キャンプでのたき火番長ぶりも健在です、北村恭二! 那珂川ツーリングも連続参加、積み込み、キャンプの準備でも頼れる男! パドリングも余裕を感じるようになりました、芝田仁! トムヤムクンとタコス、うまし! ビール片手に川下り? 緊張したなんてウソでしょ、田中萬治! 80歳まで漕ぎたいと言ってます! 力強さはまだまだ健在! ちょっと飲みすぎましたがムードメーカーも務めて頂きました、徳村政治! 那珂川とはいえ初めてのツーリングでNO沈脱は立派です、瀬の中でもパドルを上げずにしっかりと漕いでいました、ぜひカヤックにはまってください、柳田秀明! 真面目だけが取り柄です、今回のリーダーを務めました、遠藤哲!

キャンプではまき割り時に柳田さんが背中を痛打したり(私のせいです、すみません)とアクシデントもありましたが川下りもキャンプもとても楽しく、クラブのツーリングの良さを再確認できました。さあ、みなさんツーリングに行きましょう!

エディ便り:新入会員のご紹介

今年3月に再入会された柳田さんを御紹介します。今後宜しくお願いします!



柳田秀明さん 横浜市在住 元パイロット 65才

皆さんこんにちは。先日初めて那珂川のツーリングに参加させていただいた柳田です。実は5年前多摩市カヌークラブに入会しましたがその直後身体に不具合が見つかり退会してしまいました。現在はすっかり良くなっています。



今回の那珂川ツーリングで強く感じたのは少しでも水の流れが速くなると体が緊張して

しまったことです。帰宅してリバーツーリングガイドを見ましたら那珂川は1級の瀬が少なく初心者向きとのことでした。でも本当に瀬に恐怖を覚えたのです。

私の経歴ですが5年前にJALを定年退職し病気治療後函館に設立されたエアトランセという小さな航空会社に就職しました。2年前その会社を辞め今は仕事から解放されています。

カヌーをしたくなったのはカヌーイスト野田知佑 作家の椎名誠の紀行文に接してからです。若い人の代わりに昔の青年が入会しました。皆さんに迷惑にならないように心掛けるつもりですが必ずお世話になることでしょう。宜しくお願い致します。

エディ便り:スタッフTシャツ2009 出来ました!@長井さんのインタビュー文(投稿文)です

今年もこどもまつりに合わせて、スタッフTシャツを作りました!今回は長井さんのデザインです。「写真の4人は誰? 場所は?」などの質問が受け取った人から出ていたので、長井さんに投稿文をお願いしました。NさんからNさんへのインタビューです。(自問自答...!?)どうぞご覧ください!(編集担当Y)

09年、こどもまつりTシャツ インタビュー

インタビュー(以下イ): まずはじめに、デザインのテーマにされたことは何でしょうか?

デザイナー(以下デ): 3案出して、胸に採用されたデザインは、「Enjoy」みたいなことかな。「楽しそう」を感じてもらえればいいかな。それと、「Together」。普段は、出逢うことのない幅広い年齢とキャリアを持つ人たちが「集うところ」を表現できればと。背中デザインは、筆文字で勢いのある、今風な感じにまとめました。

イ: デザインのポイントはどこでしょうか?

デ: リアリティを出すために、長瀬の「Oさん」「E妻さん」、

那珂川の「E夫さん」「Nさん」と、「御岳」の風景写真の4枚を合成し、個人が特定しにくいようにフィルタ調整を駆使したところ。

イ: デザインで苦心されたところはありませんか?

デ: 人によって嗜好性が全く違うのが悩みの種ですね。赤が好き、丸が好きの人に、どんなにステキな青四角のデザインを見せても反応は鈍いんですよ。いいモノは理屈なくイイですが、万人が受け入れてくれるデザインは、案外存在しないんですよ。だから、中庸なデザインにまとまった感じがします。

イ: よく分かりました。本日はありがとうございました。

デ: また、機会がありましたら、いつでもどうぞ。Nさんの爽やかな笑顔が印象に残る、インタビューでした。...なんのこっちゃ(笑) (ゆじるし)



編集後記

パドタマvol.57いかがでしたか? 春も色々な行事がありましたね。今後も予定が盛りだくさんなので、皆で楽しく漕ぎましょう!なお昨年に引き続き、今年も「プロジェクト」形式でチーム発足し、年間行事以外の計画を立てたり、課題に取り組んでいけたらと思います。「メンバー全員参加型」の運営で、多摩市カヌークラブをより良いクラブにしていきたいと思います。さて、3月に作成したステッカー、皆さんはどこに貼りましたか?

たか? 右は長井さんのヘルメットです。カッコよく貼れていたのでも載せちゃいました★皆さんもパドル・艇等に貼ってクラブをアピールして下さいね!

次号は9月発行です。では川・湖・プールで太陽の下お会いしましょう!皆で漕ぐのを楽しみにしています!(遠藤洋)

